

# 第1章 正の数・負の数

## ① 0より小さい数 ②数直線

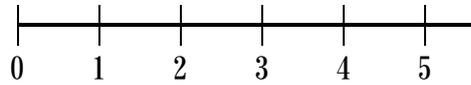
<目標> 正の数・負の数を数直線上から読み取り、数直線上に表すことができる。

[教科書P16]

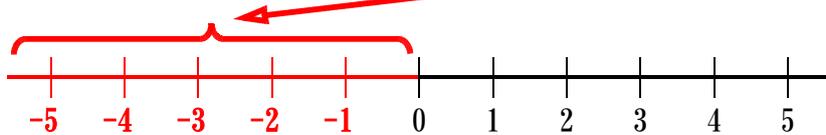
小学校まで、数直線は以下のようになっていましたよね？



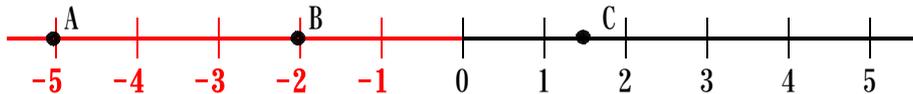
それが中学校になると…



中学校では、負の数（0より小さい数）を数直線上に表すために、数直線を左にのばすことで、0より小さい数も表すことができます。



【例】

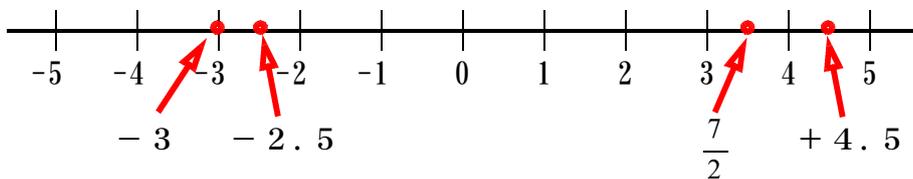


この数直線の Aにあたる数は「 $-5$ 」  
 Bにあたる数は「 $-2$ 」  
 Cにあたる数は「 $1.5$ （もしくは $+1.5$ ）」となる。

教科書P16の 問5 問6 を解きなさい。  
 ※家庭学習ノートにやりなさい。

【問5】 A・・・ $-4$       B・・・ $-1.5$       C・・・ $0.5$ （もしくは $+0.5$ ）

【問6】 ※POINT→  $\frac{7}{2}$  は「 $3.5$ 」と少数に直してから数直線上に表す。



教科書P16の 練習問題 を解きなさい。  
 ※家庭学習ノートにやりなさい。

① (1)  $+18$       (2)  $-36$       (3)  $+\frac{1}{3}$       (4)  $-0.8$

② 負の数： $-3.2$        $-10$        $-\frac{5}{6}$        $-1$        $-0.1$

自然数： $+9$        $6$



※POINT 自然数とは「正の整数」のことである。